

教えて!! わたしたち うちなー

平和で豊かな「美ら島おきなわ」の実現に向けて、その道のスペシャリストに聞いてみよう!僕らが知っておくべきこと・できることをわかりやすく伝えます。



大事にしよう!使ってみよう!
沖縄の言葉
「しまくとぅば」

私たちの住む沖縄には、昔から受け継がれてきた様々な素晴らしい文化があります。そして、その文化を支えてきたのが「しまくとぅば」と呼ばれる言葉です。しかし今、「しまくとぅば」が消滅の危機にさらされているのです。なぜ、大切な「しまくとぅば」が失われつつあるのでしょうか?そして「しまくとぅば」をなくさないために、私たちができることはあるのでしょうか?



うちなーぐちとは違うの?



Q そもそも「しまくとぅば」って何?

しまくとぅばの「しま」は「村や島、ふるさと」という意味を持つ言葉だよ。だから「しまくとぅば」は「ふるさとの言葉」、「つまり地域で昔から使われてきた言葉なんだ。似た言葉で「うちなーぐち」というのを聞いたことがあると思うけど、それとは違うよ。「うちなーぐち」は、主に沖縄の中南部の方言のことなので、宮古や八重山、与那国の方言が含まれない。だけど「しまくとぅば」は「ふるさとの言葉」という意味だから、宮古、八重山、与那国の言葉も、沖縄本島の各地域の言葉も全て含まれているんだよ。



Q 「しまくとぅば」はもともと書き言葉、つまり紙に書かれた言葉ではなくて、口伝えに継承されてきた言葉なんだ。だから日々の生活の中で自然と育まれてきたんだよ。特に地域の伝統行事や年中行事などで使われたことで、組踊や琉球舞踊、沖縄芝居などの沖縄の文化を支えてきたんだ。その大事な文化をしっかり次世代に伝えるために、県では平成18年、毎年9月18日を「しまくとぅばの日」に認定したよ。

Q どんな取り組みを行っているの? 「しまくとぅば」は平成29年に「しまくとぅば普及センター」を設立して、普及に取り組みしているいろいろなグループの手助けをしているよ。例えば地域や学校で行われている「しまくとぅば」の勉強会などへの講師派遣や出前講座、小中学校の国語の時間に使ってもらえるような「しまくとぅば読本」という副読本の制作、「しまくとぅば」を使ったお芝居のサポートなどがあるよ。面白い取り組みでは、しまくとぅばへの理解と知識を問う「しまくとぅば検定」を実施しているよ。小学生から参加できるので、ぜひチャレンジしてみてね。

Q 「しまくとぅばの日」もあるし、今でも「しまくとぅば」はたくさん使われているよね?

Q 私たちが「しまくとぅば」に気軽に触れられる機会はあるの?

残念ながら、あまり使われなくなってきているんだ。平成21年にユネスコ(国際教育科学文化機関)によって、消滅の危機にある言語に指定されたほどだよ。さらに平成25年に県で行った調査では、「しまくとぅば」を主に使う人は全体の10%くらいしかいなくて、しかもほとんどが年配の方で若い世代ほど使えないということがわかったんだ。その反面、80%くらいの人が「しまくとぅば」には親しみを持っていて、ことがわかった。そんな人々が「しまくとぅば」をもっと使えるようになれば、ますます自分の住んでいる場所への愛着がわくはずだよ。だから県では、特に若い世代に「しまくとぅば」を浸透させるために、様々な取り組みを行っているよ。

Q 9月18日の「しまくとぅばの日」に近い土曜や休日、「しまくとぅば」県民大会という無料のイベントを開催しているよ。しまくとぅばクイズ大会やお笑いステージなど盛りだくさんのプログラムなので、お祭り感覚で気軽に来してみてね。



<関連イベント一覧>

- 9月7日(土) 11:00~16:00 @イオン具志川
- 9月14日(土) 13:00~17:00
しまくとぅば県民大会及び語やびら大会
@うるま市民芸術劇場
・しまくとぅば功労者表彰
・しまくとぅば語やびら大会(しまくとぅばのスピーチ大会)
・民謡としまくとぅば
・沖縄の歴史としまくとぅば
・闘牛士ワイドー握手会
- 11月初旬 @石垣島まつり会場
- 11月10日(日) 11:00~16:00 @イオン名護
- 11月中旬予定 @宮古の産業まつり会場

しまくとぅばのお笑いステージや琉球舞踊の公演を予定

今回のまとめ

- 1 「しまくとぅば」は各地域で伝えられてきた言葉で、沖縄の文化を支えてきた大切なもの。
- 2 「しまくとぅば」を話せない若い世代が多く、「しまくとぅば」は消滅の危機にある。
- 3 県では「しまくとぅば」を伝え残すために、みんなが参加できる様々な取り組みを行っている。

大切なしまくとぅばをみんなで守っていきましょう!